

平成 29 年度 看護学研究科第 1 回公開発表会 プログラム
平成 29 年 8 月 24 日 (木) 桑園キャンパス大学院棟大講義室

8 : 40 ~ 受付開始
8 : 45 ~ 8 : 50 オリエンテーション
8 : 50 ~ 9 : 00 開会挨拶

【発表】

座長 : 今泉 (院生) < 博士前期課程 最終発表 (3 名) >
TK : 守村 (教員)

9 : 00 ~ 9 : 20 (特別研究) 高橋 美由紀 (母子看護学領域 母性看護学) 指導教員 : 宮崎みち子
統合失調症合併妊婦に対する継続看護 - 保健師・助産師の連携の実態 -

9 : 20 ~ 9 : 40 (特別研究) 福田 早織 (成人看護学領域 急性期看護学) 指導教員 : 中村恵子
手術経験 3 年以下の看護師が捉える看護

9 : 40 ~ 10 : 00 (課題研究) 加藤 真由美 (成人看護学領域 がん看護学) 指導教員 : 川村三希子
緩和ケア病棟看護師によるがん患者家族の心残りの軽減につながる死別前からの家族ケアの実態

10 : 00 ~ 10 : 10 総評 研究科長

10 : 10 ~ 10 : 20 休憩

座長 : 片村 (院生) < 博士前期課程 中間発表 (9 名) >
TK : 貝谷 (教員)

10 : 20 ~ 10 : 40 (課題研究) 金子 琢也 (精神看護学領域 精神看護学) 指導教員 : 守村洋
精神科訪問看護において利用者から拒否を受けたと看護師が認識した体験

10 : 40 ~ 11 : 00 (特別研究) 田巻 乃里子 (精神看護学領域 精神看護学) 指導教員 : 守村洋
キャリア別にみた看護専門学校教員の職業継続意思への支援

11 : 00 ~ 11 : 20 (課題研究) 内山 真由美 (成人看護学領域 急性期看護学) 指導教員 : 中村恵子
消化器外科手術を受けた高齢患者に対する術後 3 日までの就寝前看護援助

11 : 20 ~ 11 : 40 (課題研究) 石綿 恵子 (成人看護学領域 急性期看護学) 指導教員 : 中村恵子
集中治療室で代理意思決定支援を経験した看護師が抱く感情に関する研究

11 : 40 ~ 12 : 00 (特別研究) 佐藤 明美 (成人看護学領域 がん看護学) 指導教員 : 川村三希子
抗がん治療の中止を告げられた進行・再発がん患者に対する意思決定支援の実態と影響要因 (仮)

12 : 00 ~ 13 : 00 昼休憩

座長：橋本（院生）

TK：村松（教員）

13：00～13：20
（課題研究）

佐川 雄一（母子看護学領域 小児看護学） 指導教員：松浦和代
小学 1 年生および保護者の交通事故に関する意識調査—通学区域内に事故危険箇所がある小学校と、事故危険箇所がない小学校との比較—

13：20～13：40
（特別研究）

石塚 直子（母子看護学領域 小児看護学） 指導教員：松浦和代
特別支援学校における学校看護師の緊急時対応に関する実態調査

13：40～14：00
（特別研究）

渋谷 友紀（看護教育・管理学領域 看護教育学） 指導教員：古都昌子
3 年課程の看護師養成所における看護研究の教育の現状と教員の意識

14：00～14：20
（特別研究）

菅原 明栄（看護教育・管理学領域 看護教育学） 指導教員：古都昌子
社会人経験を有する看護師が臨床にもたらす影響～ともに働く看護師の視点から～

14：20～14：30

休憩

座長：渡邊（院生）

TK：貝谷（教員）

14：30～15：00

< 博士後期課程 中間発表（3 名） >

菅原 美樹（実践看護学分野） 指導教員：中村恵子
クリティカルケア看護専門看護師の直接ケアコンピテンシー評価指標の開発

15：00～15：30

田中 広美（実践看護学分野） 指導教員：中村恵子
看護実践中に看護師が行っているセルフモニタリングの明確化～新人レベルと達人レベルに焦点を当てて～

15：30～16：00

山内 まゆみ（実践看護学分野） 指導教員：中村恵子
助産実践能力が向上するシミュレーション教育プログラムの開発とその効果—分娩期に焦点を当てた継続教育プログラム—

16：00～16：10

総評 研究科長

※ TK はタイムキーパー

※ 発表の持ち時間について、博士前期課程 20 分（発表 15 分、質疑応答 5 分）、博士後期課程 < 最終発表 > 50 分（発表 30 分、質疑応答 20 分）、博士後期課程 < 中間発表 > 30 分（発表 20 分、質疑応答 10 分）とします。